

目標達成計画

作成日: 平成 25 年 3 月 13 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	利用者を安全に避難させる事ができるよう、事業所が目標とする地域消防団を巻き込んだ訓練実施や地域住民の協力が得られることに期待したい。また、年1回は消防署立会いの避難訓練を行うことが望まれる。	避難訓練は消防署立会いのもと、最低でも年2回以上行うようにし、1回以上は地域の消防団及び地域住民の協力が得られるように行いたい。	・地区の消防団長に避難訓練の話を持っていき、消防団が都合のよい日時がないか打診する。 ・消防署の協力が得られるかどうか日程の調整及び地域住民の協力も願います。	12ヶ月
2	54	日中未使用のポータブルトイレの置き場所は課題である。	日中ポータブルトイレ未使用の人は、移動させ、部屋の角にシートを掛けておき、夜間はベッドの横の場所に移動する。	重度の人6名は日中ポータブルトイレを使用するため移動はせず、残り7名の分は部屋の角に移動させシートを被せる。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。